

# 第131回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時:2022.11.20 (日)9時～11時
2. 場所:トラスト第14号地C地区、D地区
3. 参加者:24名(役場3名、)

落ち葉掃きまで2か月となりましたので、今月からは落ち葉掃きの会場となるD地区を中心に林床を仕上げていきます。

## ○11月24日(木)刈込隊活動(参加者5名役場2名)

今月2回目の刈込隊の活動は、来年、希少植物を守るための柵を設置する予定をしていることから、いつもお世話になっている農家さんの竹林の間伐と柵作りの材料準備で2メートルに切り揃える作業を実施しました。

使わない先端部は粉碎機でチップにしました。竹だけでは肥料になるには時間がかかりますが、落ち葉堆肥と混ぜることで堆肥として使えるとのことでした。今年の竹は例年と比較して細い竹が数多く生えていました。タケノコの時期も例年より早く終わりましたので、これも温暖化の影響でしょうか。

未だ、伐採しきれなかったところもありましたが、昼には終わりました。



伐採対象の竹林



チップ機で竹の枝部分をチップにしています



すごい威力



竹のチップの山





2メートルに切り揃えられた竹



つぎの加工に備えていつもの活動場所に積み置き

○11月20日(日)定例活動日(参加者 24 名)

来年1月の落ち葉掃きの準備で対象地域のD地区の落下した枝拾い、ごみ拾いを実施

毎月枝拾いは実施しているが、木がカシノナガキクイムシの影響で弱っているので少し強い風が吹くと枝が折れて落下してしまうので終わりがありません。ショックだったのは伐採した樹木の幹からカシノナガキクイムシの痕跡が見つかったことです。切り倒した被害樹木は早い時期に燻蒸処理などが必要です。



過去に伐採し、残った根元部分の処理をしています



伐採し丸太にした幹が被害にあっています(白い箇所)



枝拾い作業中



拾った細かい枝は袋に入れて集めます。





先日伐採後に残っていた枝などを小さく切っています。



今年は野生のリンドウが従来以上に出ていました。

次回定例活動日は 12月18日(日)今年最後の活動日で、1月の落ち葉掃きに備えて林床の最終仕上げ作業(落下した枝拾い、ごみ拾い)を実施します。